

### 中国武漢地域で発生した新型コロナウイルスの影響について（更新情報 3）

一部報道では、中国での新型コロナウイルスの流行は徐々に抑制されており、中国のほぼ全省において新たな罹患者は1桁台に下がっていることから、医療専門家は4月末頃までには中国国内での感染を抑えられるようになる予測がでております。

このような状況の中、当社グループの中国における製造ラインにつきましては2月24日より、アイスーリュイの全需要を満たすための製造を行えるよう稼働しており、同薬品の売上収益につきましては、期初2か月及び3月度見込みを含め、第1四半期の計画を達成する見込みとなっております。

さらに、今週、Beijing Continent Pharmaceuticals Co., Ltdが、北京の中央政府より新型コロナウイルス防疫と制御のための政府補助金の融資を受けられる重要企業として選定されました。

なお、米国における売上収益につきましては、現時点では新型コロナウイルスの影響は受けておらず、研究開発に対する費用は計画を若干下回って推移しておりますが、「がん」プログラムにおいては大きな進捗がありました。また、中国におけるF351の第2相臨床試験の結果を1日も早く開示できるようになることを望んでおります。

引き続き経営陣は3月以降の状況を注視しておりますが、当社グループの第1四半期の現時点の業績は計画通り推移しており、2020年12月期の連結業績予想の変更はございません。

昨今の世界を取り巻く危機と、不安定な経済環境の中、当社グループは自信を持って、患者の皆さまに新たな希望をお届けすることに専念する所存です。新型コロナウイルスに罹患された方々、この流行によって影響を受けた方々にお見舞い申し上げます。

皆様には今後も適宜状況をご報告して参ります。

以上